

倉敷中央病院

2027 年度臨床研修医（ジュニアレジデント）募集要項

【病院の沿革】

倉敷中央病院は、1923 年に大原孫三郎氏（大原美術館創設者）によって設立されました。設立当初から、基本理念として、「患者本位」、「全人医療」、「高度先進医療」を掲げ、地域中核医療機関として臨床中心の高機能病院を目指してきました。指導体制にも力を入れています。当院の講習会修了指導医は 116 名となっています。2013 年 4 月に公益財団法人となり、県下 5 番目の救命救急センターとして認可され、ますます地域の機関病院としての役割が大きくなっています。

【医療機関としての規模・実績】

現在、病床数は 1,172 床、1 日平均入院患者数が 914 人、外来患者数は 1 日平均 2,472 人、救命救急センター受診患者数は年間約 48,545 人です。地域の医療機関と広く連携をとっており、紹介患者が多いのが特徴です。特に重症例・診断困難例が多数紹介されますので、急性期疾患を中心に経験できる症例は質・量ともに日本トップクラスです。あとはみなさんの能力を最大限発揮し、各診療科の一員として積極的に取り組み、幅の広い奥行き深い研修が可能です。

【研修を支えるシステム】

院内の急性期医療だけでなく、へき地医療や地域の訪問医療・看護などの現場で学ぶ機会もあります。院内では研修医向けの勉強会やカンファレンスも定期的に行われています。外部講師による講演やセミナーなどの機会も提供しています。教材・情報へのアクセスも充実しています。院内ほぼすべてのコンピュータからインターネットでの検索が可能で閲覧可能な電子ジャーナルは約 4,398 タイトルに及びます。利用可能な電子データベースなども充実しています。

【研修修了後の進路】

当院での初期研修修了後、例年約 7 割の方が、専門研修の場として当院を選んでいきます。残りの約 3 割の方は他院での専門研修に進んでいます。

《病院の概要》

病床数：1,172 床

職員数：3,500 人 医師数 501 人（ジュニアレジデント 57 人）（2026 年 4 月 1 日現在）

診療科：消化器内科、腫瘍内科、脳神経内科、呼吸器内科、糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、内分泌代謝・リウマチ内科、精神科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科・脳卒中科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、形成外科、美容外科、皮膚科、放射線診断科、放射線治療科、麻酔科、救急科、集中治療科、リハビリテーション科、緩和ケア科、臨床検査・感染症科、病理診断科、循環器内科、心臓血管外科、遺伝診療部、歯科

センター：救命救急センター、手術センター、低侵襲カテーテル治療センター、集中治療統括センター、オンコロジーセンター、糖尿病・内分泌代謝センター、放射線治療センター、血液治療センター、人工透析センター、内視鏡センター、画像診断センター、臨床検査センター、病理診断センター、薬剤センター、リハビリテーションセンター、総合周産期母子医療センター、外来化学療法センター、栄養治療センター、中央滅菌センター 等

《募集コース及び人員》

希望に沿った研修が可能となるように、4つのコースを用意しています。各研修プログラムの概略は以下のとおりですが、詳細については決定次第ホームページで紹介します。

募集コース	人数 (予定)	内容のポイント
総合コース	21名	2年間ローテーションを行います。幅広く研修することもできますし、希望する専門医資格にあったローテーションを組むことができます。
小児科コース	2名	小児科に重点を置いて研修を行います。関連科での研修も行われます。
産婦人科コース	2名	産婦人科に重点を置いて研修を行いますが、新生児・周産期管理も含めた幅広い研修を行っています。
広域連携コース	2名	倉敷中央病院と北海道の連携病院による新たな研修プログラム。2年間の研修期間のうち、2年目の半年間を北海道の地域医療の現場で過ごす独自のカリキュラムです。

《研修中の評価》

ローテート科毎に指導医をはじめとした多職種及び研修医などによる評価を行ないます。評価は医師教育研修部に提出され、一括管理されます。研修記録として、各自に臨床研修のガイドラインに沿った研修記録をイントラネット上に記録します。毎月のカンファレンスやCPCで症例発表する機会があります。また、研修修了までに症例報告を病院年報に発表します。

《修了証書》

2年間の研修を修了できた者に対して、医師教育研修部の承認を経て修了証書を授与します。

《専門研修プログラム》

専門医制度では、19領域中14領域と、ほぼ全ての領域で基幹施設として研修を受入れており、3領域については、連携施設として症例経験の機会を設けています。

(2026年4月1日現在)

領域	内科	外科	小児科	整形外科	脳神経外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	麻酔科	形成外科	病理	救急科	総合診療科	精神科	リハビリテーション科	臨床検査
基幹	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
連携	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×

《認定・指定施設》

地域医療支援病院
 地域がん診療連携拠点病院
 救命救急センター
 総合周産期母子医療センター
 災害拠点病院（地域災害医療センター）



※認定・指定施設の詳細については下記サイトもしくは右記のQRコードをご参照ください

https://www.kchnet.or.jp/about_us/nintei/

《応募資格》

2027年3月卒業後医師国家試験合格見込みの者（既卒者でも、マッチングIDを取得できる者は認める）
当院の病院実習・オンライン説明会は受験の必須条件ではないが、可能な限りご参加ください。

《提出書類》

- 1) 申込書（写真貼付（縦3.6cm×横2.5cm））
- 2) 大学の成績証明書
- 3) CBT・OSCE 成績証明書
※CBT・OSCE 成績証明書が提出できない場合は、その旨を記載した大学発行の証明書を添付すること。
※国外の大学卒業者は、大学卒業時の成績証明書のみで可とする。
- 4) 健康診断書（今年度受診したもの）
- 5) 事前課題（エントリー後ダウンロード可能）※エントリーは期間中にレジデント広場を通じて行ってください。

《応募期間》

エントリー受付：6月22日（月）正午～7月10日（金）正午

応募書類受付：6月22日（月）～7月15日（水）必着

《試験日》

8月8日（土）または8月22日（土）

いずれも午前または午後に実施します。（試験内容：グループディスカッション・個人面接）

- ・ 8月8日（土）… 午前：対面試験／午後：対面試験
- ・ 8月22日（土）… 午前：対面試験／午後：オンライン試験

※オンライン試験は、当院への来訪が困難な遠方にお住まいの方を対象としています。

（北海道、東北地方、北関東、北陸地方、沖縄県など）

なお、その他オンライン試験をご希望の場合はご相談ください。

※ご希望の試験日・時間帯がある場合は、申込書の「本人希望記入欄」にご記入ください。

※調整の都合上、ご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。

《資料・申込書請求先》

〒710-8602 岡山県倉敷市美和1丁目1番1号

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 人事課 医師教育研修担当 宛

TEL 086-422-0210/FAX 086-421-3424

募集案内ホームページ「レジデント広場」：<https://www.kchnet.or.jp/resident/>

《ジュニアレジデントの処遇》

- 1) 研修期間：2年間
- 2) 身 分：レジデント（1年毎の更新とする）
- 3) 給 与（税・保険料込、月額）：1年目 290,000円／2年目 331,000円（2025年度実績）
（別途、時間外手当・夜勤手当等あり）
※広域連携コースについては、外部研修期間中は連携先施設の基準に準ずる
- 4) 賞 与：1年目 461,800円／2年目 940,100円（2025年度実績）
※広域連携コースについては、外部研修期間中は連携先施設の基準に準ずる
- 5) 住 宅：ワンルームマンション（約35㎡）あり（独身者用）
- 6) 住宅手当：賃貸の場合28,400円／月 ※ただし条件あり
- 7) 社会保険：健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険